

徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 総括評価表・学力向上実行プラン

自 己 評 価				学校関係者評価	次年度への課題と 今後の改善方策	
重点課題	重点目標	評価指標（と活動計画）	評 価		学校関係者の意見	
		評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
I 自主的・主体的な学習習慣を確立し、学力の向上・定着を図るとともに、自ら考え、判断し、意見を述べる事ができる生徒の育成をめざす。	《全校レベル》 生徒自身が考え判断し実践できることをめざし、また、意欲的に学習に取り組む習慣を確立できるような学習指導の工夫や授業改善に取り組む。 《下位組織レベル》 ①年間2回の相互参観授業の実施や教員研修会、授業評価を通じて、教員の授業力の向上を図る。 [全教員] ②週課題は、思考力の育成や自主的な学習活動に繋げる。 [看護科] ③自主的学習習慣を支援するため、課題学習の工夫・改善を図る。 [専攻科] ④生徒に学習の具体的な目標を持たせるため、各テスト(看護科目実力テスト、課題テスト、実習前総合評, YEPE, 基礎看護技術テスト、模擬試験)を計画的に実施し、事後の個別指導の充実を図る。 [教務課, 進路指導課, 看護科, 各教科担任, HR担任] ⑤主体的学習活動を支援するため、ディベートの実施やICTの活用等、授業の手法を工夫する。 [全教員]	①相互授業参観週間を年2回実施し、評価に基づいた授業改善を行う。	(評定)	(評定)		
		②週課題の出題内容の充実を図り、テーマを設定した調べ学習を各学期1回以上設定する。				
		③授業評価で「家庭学習(予習復習・課題)ができた」が70%以上				
		④授業評価で「発表や質問、返答が積極的にできた」が70%以上				
		⑤学年末成績平均が60点未満の生徒は、保護者を変えて次年度の学習への取り組みや、学校生活について面談を行う。				
		⑥専攻科において、実習後の振り返りを行い、思考判断能力の向上が見られる。				
		活動計画				活動計画による実施状況
		自主的・主体的な学習の習慣化を図り、ディベートの実施やICTの活用等、授業展開を工夫し、思考力の育成を図る。				①「課題発見・解決に向けた主体的・協働的な学び」手法を取り入れる。 ・授業にICTを積極的に活用する。 ・専門領域の外部講師を本年度も継続して招聘し、最新情報を取り入れる。
		②定期考査や模擬試験返却時、個人面談を行い、個々に応じたアドバイスや指導を行う。				③定期考査・課題テストにおいて60点に満たない生徒は補充学習を行い、学力の向上を図る。
		④「政治や選挙への関心や政治的事象への関心が高まった」と答えた生徒が70%以上。				(評定)

	<p>⑥専門領域の教員研修</p> <p>に取り組み、専門科目の指導の充実を図る。 [全教員]</p> <p>⑦家庭学習を充実させるため、予習・復習を必要とする授業展開や指導方法を工夫する。 [全教員]</p>					
<p>II 臨地実習での指導</p> <p>方法を工夫し支援体制を整備するとともに、看護師国家試験合格をめざす。</p>	<p>《全校レベル》</p> <p>臨地実習において必要な基礎学力の充実を図り、生徒の力量に応じた個別指導に取り組み、看護師国家試験合格をめざす。</p> <p>《下位組織レベル》</p> <p>①看護科と専攻科の連携を深め、臨地実習指導の充実を図る。 [看護科教員]</p> <p>②実習時における個別・グループ別指導の充実を図る。 [看護科教員]</p> <p>③臨床側指導者と密接な連携を図る。 [各施設担当者]</p> <p>④国試演習の充実を図る。 [進路指導課]</p> <p>⑤模擬試験の有効活用に取り組む。 [進路指導課]</p>	<p>評価指標</p> <p>①個々に応じた指導に取り組む。適切な資料の提供等生徒が実習しやすいような支援体制を整える。</p> <p>②臨地指導者との連携を密にし、生徒の問題を早期に把握し適切に対処できる。</p> <p>③臨地実習終了後は、生徒全員に、実習場面の振り返りを行わせ、思考判断能力を育成する。</p> <p>④専攻科において、各模擬試験の有効活用を図り、必修問題8割、一般問題7割に満たない者は再試験を実施する。</p> <p>⑤専攻科において、国試演習では看護師国家試験の出題基準を網羅し、内容の充実を図る。</p>	<p>評価指標による達成度</p>	<p>総合評価</p> <p>(所見)</p>		
		<p>活動計画</p> <p>臨地実習を通して学びを深め、看護師国家試験に意欲的に取り組めるようにする。</p> <p>①校内の講義・実習と臨地実習との関連を図り、適切な教材の提供を行う。臨地実習事前レポート課題の内容を精選し、長期休業前に提示する。</p> <p>②臨地実習中は随時、個別指導を行うとともに、専門書を活用させ、自ら学ぶ環境を整える。</p> <p>③実習内容の報告を徹底し、生徒・教員間で連絡・相談を行う。</p> <p>④専攻科において、各模擬試験の得点率が、必修問題8割、一般・状況設定問題7割以上になるまで再テスト実施する。</p> <p>⑤専攻科において、補習や国試演習は習熟度別等のグループに分け、個に応じた指導を行う。</p>	<p>活動計画による実施状況</p>			

Ⅲ 挨拶, 言葉遣い,	《全校レベル》	評価指標	評価指標による達成度	総合評価
<p>礼儀作法, 時間やマナーを守る態度と好ましい人間関係を育成し, 看護師として必要な資質の向上を図る。</p>	<p>基本的生活習慣の確立をめざし, 挨拶の励行や望ましい言葉遣いや態度, マナーを身に付けさせる。</p> <p>《下位組織レベル》</p> <p>①毎学期の生活目標を持たせ, 主体的に行動できるようにする。[各HR担任, 生徒指導課]</p> <p>②「服装・マナーアップ週間」を設定し, 頭髪服装指導に取り組むとともに, 相手や場に応じた言葉遣い, 礼儀, 挨拶, マナーについて自己評価させ, 社会的素養を高める。</p>	<p>①学期目標の自己評価の「できた」が平均85%以上。</p> <p>②各学年で, 毎月服装・頭髪指導を実施し, 指導を受ける生徒が5%以内。</p> <p>③挨拶や会釈が出来る生徒が90%以上。</p> <p>④適切な対応ができ敬語が使える生徒が90%以上。</p> <p>⑤いじめ防止対策として, 情報収集に努め, 職員間の共通理解を図る。</p> <p>⑥スクールカウンセラーと連携を図り, 生徒の悩み等の支援体制を整備する。</p> <p>⑦防災訓練を年3回行い, 生徒全員が適切な避難行動ができる。</p> <p>⑧専攻科において, 自主・自律的に身だしなみについて考え, 行動できたと自己評価した生徒が90%以上</p>		(所見)
	<p>[生徒指導課]</p> <p>③生徒会や生活委員等によるあいさつ運動を積極的に展開する。</p> <p>[生徒指導課・特別活動課・人権教育教育相談課]</p> <p>④いじめの未然防止, 早期発見に努める。</p> <p>[生徒指導課]</p> <p>④防災教育の充実を図り, 災害から身を守り, 自らの安全を確保するための行動ができる能力を育成する。</p> <p>[環境防災課]</p>	<p>活動計画</p> <p>生徒指導やマナー指導について, 全教職員で共通理解のもと, 協力して取り組む。</p> <p>教育相談支援体制の強化を図り, 生徒が, いろいろな悩みについて相談しやすい環境を整備する。</p> <p>① HR 活動のテーマに, 「パブリックマナー」を取り上げ, 意識の向上や強化に努めるとともに, 実践力の向上を図る。</p> <p>②遅刻回数や欠席回数の月別累積を集計し, 結果をもとに指導する。</p> <p>③生徒会役員や生活委員等を中心に「あいさつ運動」を行う。</p> <p>④ TPO に応じた礼儀や言葉遣いの指導を行う。</p> <p>⑤教員から生徒への声かけやながらカウンセリングを充実させる。</p> <p>⑥専攻科においては, 看護科で身につけた身だしなみやマナーをさらに向上させる。</p>	<p>活動計画による実施状況</p>	

【平成30年度 徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校 学力向上推進員・検討委員】

学力向上推進員	武岡 洋子	学力向上検討委員	山本 美佐子, 松田 善信, 吉川 弥生, 松本 真湖, 宮野 三奈, 高木 彩, 西岡 友美
---------	-------	----------	-------------------------------------------------